

〔育児・介護〕 短時間勤務取扱通知書

●● ●● 殿

平成 28 年●月●日

社会保険労務士法人 ○○○○○  
代表社員 ○○○○

あなたから平成 28 年●月●日に〔育児・介護〕短時間勤務の申出がありました。育児・介護休業等に関する規則（第 15 条及び第 16 条）に基づき、その取扱いを下記のとおり通知します（ただし、期間の変更の申出があった場合には下記の事項の若干の変更があり得ます。）。

記

1 短時間勤務の期間等	<div>・適正な申出がされていたので申出どおり平成 28 年 5 月 1 日から平成 年 月 日まで短時間勤務をしてください。</div> <div>・申し出た期日が遅かったので短時間勤務を開始する日を平成 年 月 日にしてください。</div> <div>・あなたは以下の理由により対象者でないので短時間勤務をすることはできません。</div> <div></div> <div>・（介護短時間勤務の場合のみ）申出に係る対象家族について介護短時間勤務又は介護休業ができる日数はのべ 93 日です。今回の措置により、介護短時間勤務又は介護休業ができる日数は残り（ ）日になります。</div>
2 短時間勤務期間の取扱い等	<div>(1) 短時間勤務中の勤務時間は次のとおりとなります。</div> <div>始業（ 10 時 00 分） 終業（ 15 時 30 分）</div> <div>休憩時間（12 時 00 分～13 時 00 分（60 分））</div> <div>※休憩時間は就業規則通り 60 分の取得をお願いします。</div> <div>※週 4 日勤務希望とのことでしたので、原則として月・水・木・金の勤務をお願いします。</div> <div>予定により出勤日を変えていただいても構いませんが、特に月・水の勤務をお願いします。</div> <div>(2)（産後 1 年以内の女性従業員の場合）上記の他、育児時間 1 日 2 回 30 分の請求ができます。</div> <div>(3) 短時間勤務中は原則として所定時間外労働は行わせません。</div> <div>(4) 短時間勤務中の賃金は次のとおりとなります。</div> <div>1 基本給 短縮された所定労働時間については、給与を支給致しません。</div> <div>2 職責手当 職責及び仕事量に応じて決定いたします。</div> <div>3 通勤手当 通勤の経路及び方法は最も合理的かつ経済的であると事務所が認めたものと致します。</div> <div>(5) 退職金の算定に当たっては、短時間勤務期間中も通常勤務をしたものとみなして計算します。</div>
3 その他	勤務時間等の変更、お子さんを養育しなくなる、家族を介護しなくなる等あなたの勤務に重大な変更をもたらす事由が発生したときは、なるべくその日に管理部あてに電話連絡をしてください。この場合の通常勤務の開始日については、事由発生後 2 週間以内の日を事務所と話し合っ